

NO6 最賃闘争本部ニュース

5月20日 生協労連最賃闘争本部

5・15 最賃 / 人勧デー

「不況だからこそ、最賃の大幅引き上げ貧困をなくそう！」

スタートは、朝8時からの駅頭宣伝行動。(新橋、霞ヶ関、新宿駅西口、池袋駅東口)
「日本の最賃は低すぎる!」「時給1000円に!」「全国一律で地域格差是正を!」などを訴えチラシを配りました。

12時15分からの厚生労働省前集会には約300人が参加。政府に対し税金ばらまき政策はやめて最低賃金を引き上げて、労働者の貧困を深刻にさせず内需拡大するためにも時給1000円以上に引き上げろと迫る集会となりました。生協労連・全国一般・郵産労・東京地評が決意表明をしました。

パートの時給は最賃とほぼ同じ。生活は大変。がんばっているパート労働者もいる。アメリカの軍事費の肩代りする予算を国民生活に回して!今年も生協労連のなかまが全国から28人審議委員に立候補、だれも任命されていません。2年後の最賃審議委員の獲得と今年最賃の大幅引き上げをめざして地域のなかまと共に奮闘していきます。

決意表明する北口副委員長



厚生労働省交渉

今年最賃1000円以上にとできるだけ大幅な引き上げをという要請した。特に生活保護との整合性の問題で、各地域の平均のとり方、決定にあたっては見直しが必要であることを伝えた。人口加重平均では7割の人が最賃額となる。これは明らかに法違反であり、法の趣旨に反することになる。勤労に伴う必要経費も「勤労控除」として算定すべきだし社会保障の経費も同じこと。労働時間問題も所定内労働時間という意見を出し要請をしました。

担当者として法違反のないように政府の出す資料で政府の考え方を明確にし、審議会できちんと審議するように伝えました。

日本商工会議所訪問し、中小企業対策の強化と賃金底上要請しました。

「現在の生活水準については言っていることはわかるが、地方の商工会議所からはこれ以上上げられては困るという声がある。どんな人が最賃で働いているのかわからない。雇用のミスマッチがあるのでは?失業率は高くなっているが、人手不足のところもある。新たな雇用の創出やふるさと基金などすすめている」

労働組合も危機感を共有し、働く貧困層をなくすために政府に改善を求める要請趣旨を行っていくので賛同できる部分でいっしょにとという要請でした。

地域のとりくみ

今年も「とにかく、やれることをやってみよう！」の精神でがんばります！！

～たくさんのなかまがもう一步足を踏み出す工夫をします～ <かながわのなかま>

4月7日神奈川県労働局長は、連合側委員5人を労働者代表委員として任命しました。

神奈川パート臨時労組連絡会の安倍栄子事務局と副代表の2人は、今年も排除。不服申し立てと法律に基づき生活保護基準を上回る最低賃金の大幅引き上げに力をそそいでいく決意で奮闘中です。



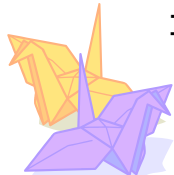
最低賃金引き上げのために6・30厚生労働省前で座り込もう！！

～自然食ランチバイキング&厚生労働省前での座り込み行動～

- ・神奈川は生活保護との乖離が全国でも一番大きな89円であることが明らかになり、3年かけて解消することになりました。中央最低賃金審議会で示される目安額どおりに、地方の最低賃金が決められていくことは多く、高い中央目安額を示させるかが地方最賃の大幅引き上げのカギとなります。中央最賃審議会にむけたとりくみを提案します。もう一步を踏み出す力をみなさん貸してください。
- ・6月30日 13:00～16:00 参加目標は1000人です。
ランチ代と交通費は労組が負担。

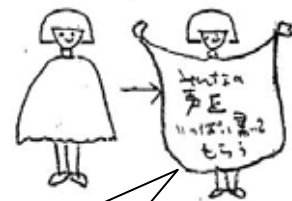
関東地連のとりくみとして

最低賃金1000円以上を願って分会の仲間と千羽鶴を折ろう！



コープネット労組は、千羽鶴を折ろうと分会長と世話人にエントリーをよびかけました。いくつかの分会からは「100羽折り目標 羽」とエントリーの申し込みが寄せられているようです。関東地連としてもとりくみをすすめています。

かながわ労組、7月23日の行動で「私たちは『ツル』そのものになる予定です。つばさ(手)を広げるとみんなの声をいっぱいみてもらえます。ネットのツルがヒント。



手を広げるとツル

地方最賃審議委員任命はどうなりました？

すでに地方最賃審議委員の任命は終わり、地域では様々なとりくみがされていることでしょう。とりくみをお寄せください。

最賃グッズ「うちわ」の見本を全単組に送りました。

使いたい単組は生協労連まで電話で注文を。上限は50本。

うちわは全労連の作成です。地方労連にも全労連から注文案内が送られています。きいてみて！

最賃くんシール張るスペースもあるよ！シールも注文して！